



当社は、H S財団動物実験認定施設です

βアミロイド脳室内投与痴呆モデル(マウス)

マウスの脳室内にβアミロイドを投与することで、Y迷路試験における短期記憶障害を発現します。被験物質の記憶障害改善作用を評価します。

実験の概要

1. 試験系

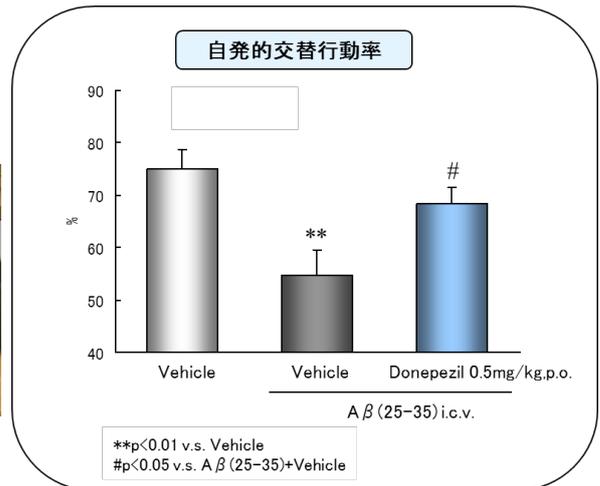
動物: 雄性ddYマウス

2. 方法

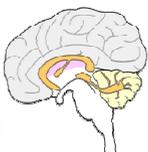
マウス脳室内に βアミロイドを注入し、注入後6日目にY迷路試験を実施する。被験物質は注入の2日前から経口投与する。



Y迷路



アルツハイマー病モデル (PS2APPマウス)



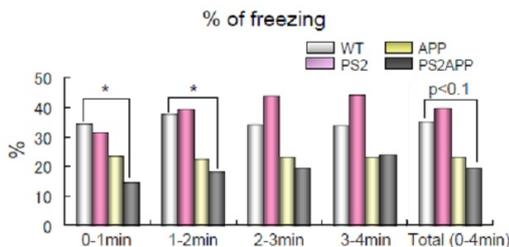
アルツハイマー病とは、神経細胞の進行性の変性と脱落を伴う神経変性疾患で、記憶力の低下と認知機能障害、精神症状や行動異常を発症します。

今回プレセニン2 (PS2) 変異マウスとアミロイド前駆体タンパク質 (APP) 変異マウスを交配させたダブルトランスジェニックマウスを用いて、行動・生化学・病理の評価が可能になりましたのでご紹介します。APP変異マウスと比較して、早期に薬効評価が可能です。

試験データ

~5ヶ月齢の恐怖条件付け試験~

電気刺激を負荷し、翌日に電気刺激なしの条件で無動時間を測定

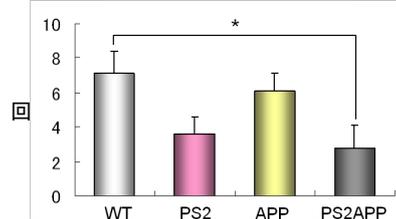


PS2APPマウスは
オリエンタル酵母工業グループ
で動物の作製が可能です!!

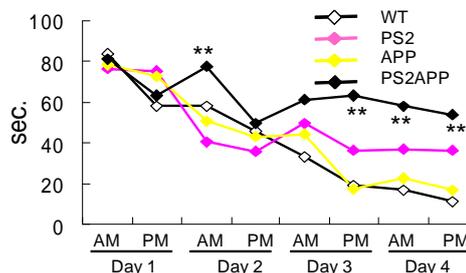


~5ヶ月齢のモーリス水迷路試験~

フラットホーム通過回数



Goal latency



評価項目

1. 行動試験

- ・Y迷路試験
- ・モーリス水迷路試験
- ・受動回避試験
- ・恐怖条件付け試験
- ・新規物体認知試験
- ・日内活動量測定
- ・オープンフィールド試験
- ・高架式十字迷路試験
- ・尾懸垂試験
- ・Social interaction試験

2. 生化学的検討

- ・マイクロダイアリス (アセチルコリン、グルタミン酸)

3. 病理組織学的検討

- ・アミロイド免疫染色

当社は、その他多数の
中枢試験モデル動物・評価系の
開発に力を入れています。
詳しくはお問い合わせください。

NBRの中核試験

- 各種中枢神経疾患の病態モデル動物を用いて

薬物の有効性を評価します -



	モデル	動物種	陽性対照物質	評価
認知症	PS2 x APP-WTg	マウス	ドネペジル メマンチン	モーリス水迷路等 マイクロダイアリシス (ACh) 病理組織評価
	A 脳室内単回投与モデル	マウス	ドネペジル ペリンドプリル	Y迷路 受動回避
	オリゴマー体A 脳室内連続投与モデル	ラット	-	八方向放射状迷路 マイクロダイアリシス (ACh, グルタミン酸) 免疫染色
	基底核イボテン酸注入モデル	ラット	ドネペジル	モーリス水迷路
	スコポラミン健忘モデル	ラット	-	モーリス水迷路 受動回避
	チアミン欠乏モデル	マウス	抑肝散	受動回避
	老化促進モデルマウス(SAMP8)	マウス	-	モーリス水迷路 受動回避
パーキンソン病	6-OHDA内側前脳束注入モデル	ラット	L-DOPA ゾニサミド	回転運動量 マイクロダイアリシス (DA) 病理組織評価
	ロテノン黒質注入モデル	ラット	ゾニサミド	ローターロッド DA含量 病理組織評価
うつ不安	嗅球摘出モデル	ラット	ミルナシبران フルボキサミン パロキセチン	情動過多評価 高架式十字迷路 マイクロダイアリシス (NE, DA, 5-HT, Glu)
	卵巣摘出モデル	マウス	ミルナシبران	強制水泳
	慢性緩和ストレスモデル	ラット	ミルナシبران	ショ糖嗜好性試験 強制水泳試験
	チアミン欠乏モデル	マウス	抑肝散	強制水泳試験 高架式十字迷路試験
	PS2 x APP-WTg	マウス	ドネペジル メマンチン	オープンフィールド 高架式十字迷路
	社会的敗北ストレスモデル	マウス	ミルナシبران	高架式十字迷路
統合失調症	PCP連続投与モデル	マウス	リスペリドン	強制水泳
	新生仔時期PCP投与モデル	マウス	クロザピン	Social interaction

佐部利 典彦のアートギャラリー (105)

岐阜県出身 (1969 ~)

タイトル THE LAW 2

作者の言葉

川面に金華山が映っていました。同じものが、違う存在の仕方で見えることに興味を引かれました。

娘は川で鵜を見つけたり、魚を見つけたりしていました。

風景であって風景でない絵です。

厚紙にアクリル絵の具、クレヨン、ダーマトグラフィー (サイズ サムホール)

